

ボランティアアスクール開催!

消防士さんを迎えAED講習

赤い羽根
共同募金

が使われています

平成25年3月8日(金)、ボラン

ティア協力団体の会員や地域住民を対象としたボランティアスクールが開催され、33名という非常にたくさんの方々に参加していただきました。

今年度は羊蹄山ろく消防組合消防署留寿都支署の消防士さんを講師に迎え「AEDの基礎知識と使用方法」と題した講演・実技を行いました。

現在、日本国内の心臓突然死は年間約5万人強、1日約130人が心臓突然死で亡くなっていることになります。



消防士さんのお手本を、しっかりと見て手順を覚える参加者のみなさん



真剣に行うと、息切れするほどの運動量でした。

一般の方が安心して使用することができるよう開発されたAED(自動除細動機)は、音声アナウンスにしたがつて機械を操作し心臓突然死から身をまもることができます。

留寿都村内でも役場や公民館、各学校などの公の施設に設置されていますが、使い方が分からなければ緊急時に対応はできません。

AEDの基礎知識やその使用方法を今回の講演・実技で学ぶことで、日常生活やボランティア活動中での緊急時に対応できるよう、理解を深めた講習になったと思います。

参加者の皆さんお疲れ様でした。